

福祉健康科学部門 (社会生活行動支援)

社会福祉・社会学分野

著 書

- 1 しっかりしろ!!日本のバリアフリー —共生(活)感を大切に— 齊場三十四単著:2005. 7・中央法規出版

学術論文

- 1 福祉人材の課題・求められるケアマネジメントの担い手とその資質・月間福祉 2005. 6—齊場三十四
- 2 福祉用具の開発と現状—障害想定を間違えるな・介護軸と自立軸を的確に理解しよう—・地域ケアリング 2005. 10—齊場三十四
- 3 鉄道のバリアフリー化は?—働く広場, 2006. 2—齊場三十四

学会発表

- 1 地域住民の健康づくりへの取り組み・大矢友紀子・中村真須美・村田知之・床島絵美・松尾清美・齊場三十四・堀川悦夫
- 2 段差見積もりと下肢挙上の正確さの研究・中村真須美・村田知之・床島絵美・松尾清美・齊場三十四・堀川悦夫
- 3 地域住民の福祉に対する関心・床島絵美・中村真須美・村田知之・松尾清美・堀川悦夫・齊場三十四
- 4 多目的トイレ扉とその周辺についての研究・村田知之・中村真須美・床島絵美・堀川悦夫・齊場三十四・増田信也・松尾清美

認知神経心理学分野

学術論文

- 1 Horikawa E, Okamura N, Tashiro M, Sakurada Y, Maruyama M, Arai H, Yamaguchi K, Sasaki H, Yanai Y, Itoh M, The neural correlates of driving performance identified using positron emission tomography, Brain and Cognition, 58: 161-171, 2005
- 2 Horikawa E, Matsui M, Arai H, Seki T, Iwasaki K, Sasaki H, Risk of falls in Alzheimer's disease: A prospective study, Internal Medicine, 44: 7171-721, 2005.
- 3 Tashiro M, Horikawa E, Mochizuki H, Sakurada Y, Kato M, Inokuchi T, Ridout F, Hindmarch I, Yanai K. effects of fexofenadine and hydroxyzine on brake reaction time during car-driving with cellular phone use, Human Psychopharmacology, 20: 501-509, 2005

学会発表

- 1 千原明美, 木村裕美, 大坪武裕, 堀川悦夫, 生きがいデイサービス利用者の閉じこもり傾向と転倒不安の要因に関する研究, 第9回日本在宅ケア学会, 2005年1月22日, 横浜
- 2 堀川悦夫, 社会生活行動支援—高齢者障害者への多面的アプローチ, 同志社大学学術フロンティア

- 推進事業トータルヒューマンケアサポート研究機構公開学術研究会, 2005. 2. 18(シンポジスト)
- 3 堀川悦夫, アルツハイマー病患者の転倒リスクに関する追跡研究, 第12回身体動揺研究会, 2005年3月28日
 - 4 北島栄二, 堀川悦夫, 副田峰子, 松尾清美, 齊場三十四, 天井走行リフトにおける介護使用希望調査—佐賀県介護実習普及センターでの調査より—, 日本作業療法学会第39回大会
 - 5 森 祥子, 堀川悦夫, グループホームに居住する高齢者及び介護スタッフにおける音楽療法の効果, 第5回日本音楽療法学会学術大会, 2005/9/9 名古屋
 - 6 村田知之, 中村真須美, 床島絵美, 堀川悦夫, 齊場三十四, 益田信也, 松尾清美, 多目的トイレ扉とその周囲についての研究 —多目的トイレの現状とその改良に向けた提案—, 第5回日本福祉のまちづくり学会九州支部大分大会研究発表抄録集, 2005
 - 7 大屋友紀子, 中村真須美, 村田知之, 床島絵美, 地域住民の健康づくりへの取り組み—スポーツ設備の利用と運動習慣形成—, 第5回日本福祉のまちづくり学会九州支部大分大会研究発表抄録集, 2005.
 - 8 中村真須美, 村田知之, 床島絵美, 松尾清美, 齊場三十四, 堀川悦夫, 段差の見積もりと下肢挙上の正確さの研究—転倒予防に向けて—, 第5回日本福祉のまちづくり学会九州支部大分大会研究発表抄録集, 2005
 - 9 床島絵美, 村田知之, 中村真須美, 松尾清美, 堀川悦夫, 齊場三十四, 地域住民の福祉に対する関心—世帯構成の債に基づく分析—, 第5回日本福祉のまちづくり学会九州支部大分大会研究発表抄録集.

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額(千円)
教授	堀川 悦夫	文部科学省教育改革経費	(代表)	高齢者・障害者(児)の生活行動支援に関する学部間連携教育システムの開発	67,200
教授	堀川 悦夫	文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(B)(2) (代表)	認知課題遂行の歩行への影響を指標とした高齢者易転倒性検査システムの開発	1,800

リハビリテーション工学分野

著 書

- 1 松尾清美: 障害に対応した設計事例, 障害者が居住する住宅の設計資料集, 監修: 国土交通省住宅局住宅総合整備課, 編集: 財団法人高齢者住宅財団, 53-55, 株式会社きょうせい, 2005. 1
- 2 松尾清美: 車いすに乗る・座る・車いすで移動する—車いすの機能と環境を考慮した適合方法, 車いす・シーティングの実践, 車いす・シーティング —その理解と実践—, 監修: 伊藤利之, 田中理, 編集: 車いす姿勢保持協会, 213-248, はる書房, 2005. 11
- 3 松尾清美: 住むことの工夫と今後求めること, 居住支援ガイドブック, 作業療法ジャーナル6月号増刊号, Vol.39, No.7, 747-752, 2005. 6

- 4 松尾清美：生活と車いす 深めよう!!車いす V.生活の中での応用と可能性 第22回日本リハビリテーション工学協会車いす SIG 講習会テキスト, 62-71, 日本リハビリテーション工学協会車いす SIG 2005. 8
- 5 松尾清美：褥創に対するリハビリテーション工学的アプローチ, 脊髄損傷のリハビリテーション, リハビリテーションMOOK, (編集主幹) 千野直一, 安藤徳彦, 金原出版株式会社, 198-209, 2005.

学術論文

- 1 松尾直行, 松尾清美, 北村奈美：自立(律)生活を目指して ～生活環境と自分自身の変化と今後への課題～, 第20回リハビリ工学カンファレンス講演論文集, Vol.20 374-375, 2005年9月.
- 2 小林博光, 片本隆二, 寺師良輝, 松尾清美, 野上千秋：電動車いすコントローラ等の胸部装着型ホルダーの適用事例と今後の展開, 第20回リハビリ工学カンファレンス講演論文集 Vol.20 42-43, 2005年9月.
- 3 村田知之, 松尾清美, 北村奈美, 大井和子：振動・衝撃吸収材を利用したハンドリムテープの有効性とその他の応用について, 第20回リハビリ工学カンファレンス講演論文集, Vol.20 52-53, 2005年9月.
- 4 松尾清美, 梨原 宏, 興野和樹, 松永圭司, 古川, 服部, 山田：移乗・姿勢機能を考慮した木製6輪車いすの開発(その3. 製品化), 第20回リハビリ工学カンファレンス講演論文集 Vol.20 54-55, 2005年9月.
- 5 玉井路加子, 浅見豊子, 竹下淳子, 松尾清美, 野田直幸：当院における車椅子支援システム, 第20回リハビリ工学カンファレンス講演論文集 Vol.20 62-63, 2005年9月.
- 6 伊藤英一, 繁 成剛, 田中芳則, 畠山卓朗, 松尾清美：非工学系大学における支援技術教育の現状と課題, 第20回リハビリ工学カンファレンス講演論文集 Vol.20 336-337, 2005年9月.
- 7 中島のぶよ, 魚住二郎, 松尾清美, 倉富一成：尿量モニターを用いて寝たきり・オムツ排尿者の排尿状態を把握する試み, 第20回リハビリ工学カンファレンス講演論文集 Vol.20 356-357, 2005年9月.
- 8 児玉廣之, 吉村 尚, 口ノ町康夫, 岩坪英二, 松尾清美, 吉村康生：排尿のコントロールをサポートする尿量モニタ, 第20回リハビリ工学カンファレンス講演論文集 Vol.20 358-359, 2005年9月.
- 9 村田知之, 松尾清美, 益田信也：多目的トイレの扉とその周囲についての研究, 第20回リハビリ工学カンファレンス講演論文集, Vol.20 376-377, 2005年9月.
- 10 北村奈美, 松尾清美, 村田知之：調節型車いすの分類に関する一考察, 第20回リハビリ工学カンファレンス講演論文集, Vol.20 378-379, 2005年9月.
- 11 松尾清美, 北村奈美, 村田知之, 大井和子：車いすのハンドリムに関する研究—その1— 振動・衝撃吸収材を利用したハンドリムテープの効果, 第21回日本義肢装具学会学術大会講演集, 21巻特別号, 262-263, 2005年11月.
- 12 竹井健夫, 浅見豊子, 玉井路加子, 竹下淳子, 田中信廣, 松尾清美, 野田直幸：当院の車いす生活支援システム構築後1年における問題点, 第21回日本義肢装具学会学術大会講演集, 21巻特別号, 260-261, 2005年11月.
- 13 北村奈美, 松尾清美, 村田知之：サクセスフルエイジング～福祉用具と自立生活の関連性 その1. 車いす～, 第7回日本在宅医学会, p110, 2005年2月.

- 14 北村奈美, 松尾清美, 村田知之: サクセスフルエイジング～福祉用具と自立(律)の関連性 その2. 介護保険における車いす貸与の実態調査, 第8回日本在宅医学会, p147, 2006年2月.

学会発表

- 1 北村奈美, 松尾清美: サクセスフルエイジング～福祉用具と自立生活の関連性 その1. 車いす～, 第7回日本在宅医学会, 宮城, 2005年2月.
- 2 松尾直行, 松尾清美, 北村奈美: 自立(律)生活を目指して ～生活環境と自分自身の変化と今後への課題～, 第20回リハ工学カンファレンス, 佐賀市, 2005年9月.
- 3 小林博光, 片本隆二, 寺師良輝, 松尾清美, 野上千秋: 電動車いすコントローラ等の胸部装着型ホルダーの適用事例と今後の展開, 第20回リハ工学カンファレンス, 佐賀市, 2005年9月.
- 4 村田知之, 松尾清美, 北村奈美, 大井和子: 振動・衝撃吸収材を利用したハンドリムテープの有効性とその他の応用について, 第20回リハ工学カンファレンス講演論文集, Vol.20 52-53, 2005年9月.
- 5 松尾清美, 梨原 宏, 興野和樹, 松永圭司, 古川, 服部, 山田: 移乗・姿勢機能を考慮した木製6輪車いすの開発(その3. 製品化), 第20回リハ工学カンファレンス, 佐賀市, 2005年9月.
- 6 玉井路加子, 浅見豊子, 竹下淳子, 松尾清美, 野田直幸: 当院における車椅子支援システム, 第20回リハ工学カンファレンス, 佐賀市, 2005年9月.
- 7 伊藤英一, 繁 成剛, 田中芳則, 畠山卓朗, 松尾清美: 非工学系大学における支援技術教育の現状と課題, 第20回リハ工学カンファレンス, 佐賀市, 2005年9月.
- 8 中島のぶよ, 魚住二郎, 松尾清美, 倉富一成: 尿量モニターを用いて寝たきり・オムツ排尿者の排尿状態を把握する試み, 第20回リハ工学カンファレンス, 佐賀市, 2005年9月.
- 9 児玉廣之, 吉村 尚, 口ノ町康夫, 岩坪英二, 松尾清美, 吉村康生: 排尿のコントロールをサポートする尿量モニタ, 第20回リハ工学カンファレンス, 佐賀市, 2005年9月.
- 10 村田知之, 松尾清美, 益田信也: 多目的トイレの扉とその周囲についての研究, 第20回リハ工学カンファレンス, 佐賀市, 2005年9月.
- 11 北村奈美, 松尾清美, 村田知之: 調節型車いすの分類に関する一考察, 第20回リハ工学カンファレンス, 佐賀市, 2005年9月.
- 12 古賀賢紀, 松尾清美, 辛川洋介: 電動キックボードを車いすで操作するための工夫, 第20回リハ工学カンファレンス, 佐賀市文化会館, 2005年9月.
- 13 Hiroshi Nashihara, Kiyomi Matsuo: Development of an Indoor Wheelchair for the Physically Challenged and the Aged, International Design Congress-IASDR 2005, Taiwan, 2005. 10
- 14 松尾清美, 北村奈美, 村田知之, 大井和子: 車いすのハンドリムに関する研究—その1— 振動・衝撃吸収材を利用したハンドリムテープの効果, 第21回日本義肢装具学会, 静岡, 2005年11月.
- 15 竹井健夫, 浅見豊子, 玉井路加子, 竹下淳子, 田中信廣, 松尾清美, 野田直幸: 当院の車いす生活支援システム構築後1年における問題点, 第21回日本義肢装具学会学術大会, 静岡, 2005年11月.
- 16 北村奈美, 松尾清美, 村田知之: サクセスフルエイジング～福祉用具と自立(律)の関連性 その2. 介護保険における車いす貸与の実態調査, 第8回日本在宅医学会, 順天堂大学医療看護学部, 2006年2月.